

Protect Your Dreams

H.264 Standalone DVR
HR04 / 09 / 16

User's Manual



目次

第1章 製品紹介	2
1.1. 内容物確認.....	3
1.2. 安全にお使いいただくために	4
1.3. 各部の名称とはたらき : HR04	6
1.4. 各部の名称とはたらき : HR09/16.....	8
1.5. 製品仕様.....	11
 第2章 機能説明	 12
2.1. 起動スクリーン.....	13
2.2. ログイン.....	14
2.3. E X I T / ログアウト.....	14
2.4. 画面操作メニュー	15
2.5 システム設定	16
2.6. カメラ設定.....	21
2.7. イベント設定	27
2.8. ネットワーク設定	32
2.9. 情報設定	36
2.10. サーチ機能.....	40
 第3章 ネットワークDVR	 44
3.1. ログイン.....	45
3.2. ライブモード	46
3.3. サーチモード	47
3.4. 設定モード.....	48

第1章 製品紹介

1.1.	内容物確認.....	3
1.2.	インストールガイド.....	4
1.3.	各部の名称とはたらき : HR04	6
1.4.	各部の名称とはたらき : HR09/16	8
1.5.	製品仕様.....	11

製品紹介

1.1. 内容物確認

H.264 DVR SYSTEMS



HR04



HR09/16



使用者マニュアル



マウス



リモートコントローラ

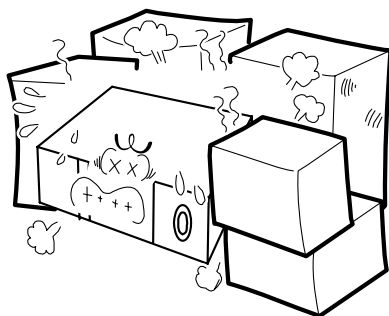
※ 内容物は予告なしに変更することがあります。

1.2. 安全にお使いいただくために

お客様やだいさんしゃ への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

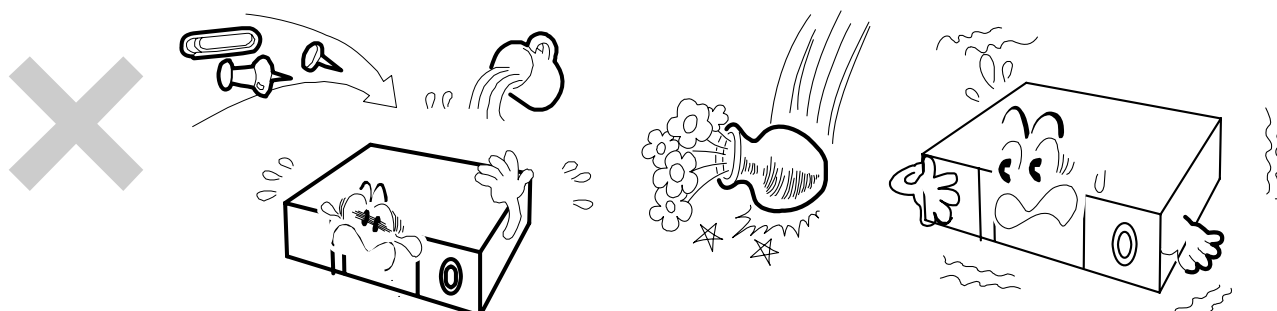
□ 通気口の確保

本体内部の過熱を防ぐため通気口はふさがらないで下さい。



□ 衝撃

物理的な衝撃がない安全な設置場所を選択してください。

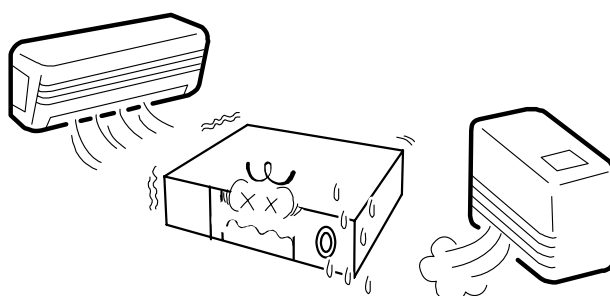


□ 湿気

製品の動作に悪影響が発生する可能性がありますので、高温多湿の場所を避けて設置してください。

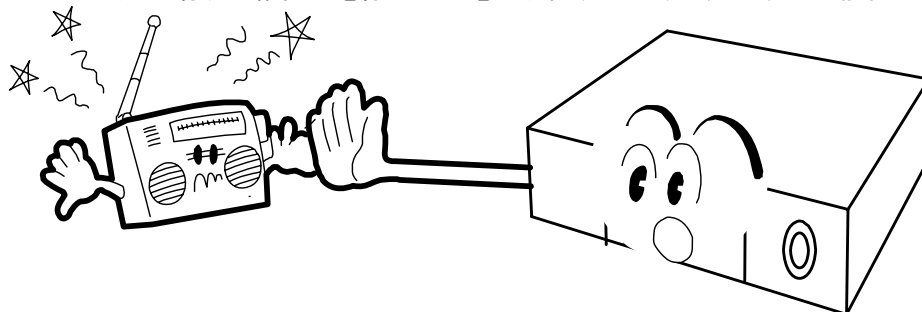
□ 温度

短時間に温度が急激に変わる場所には設置しないでください。



□ 電波ノイズ

電子レンジ、ラジオやTVの近い場所は雑音や電線などの電波妨害(ノイズ)が発生する可能性があります。



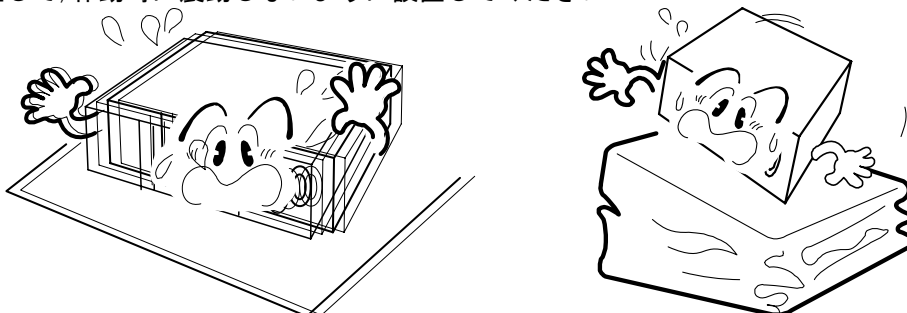
□ 直射日光

窓辺など日光が直射あたる場所には設置しないでください。



□ 震動

水平な場所に設置して、作動時に震動しないように設置してください



1.3. 各部の名称とはたらき : HR04

■ 前面パネル



- ① 電源スイッチ : 電気ON/OFFとログオフ時に操作します。
- ② 電源ランプ : 電気投入時に点灯します。
- ③ ネットワーク動作ランプ : ネットワーク接続時に点灯します。
- ④ ハードディスクランプ : ハードディスク動作中に点灯します。
- ⑤ **USB:** USBフラッシュドライブで、バックアップとファームウェアの更新が出来ます。
(注意：マウス接続は前面パネルのUSBには出来ません。)

■ 背面パネル



① LAN接続端子	② マウス接続用U S B
③ VGA出力	④ ビデオ入力
⑤ 映像スポット出力SPOT OUTPUT	⑥ モニター出力
⑦ 音声出力	⑧ 音声入力
⑨ 制御用入出力端子	⑩ D C電源入力

■ リモートコントローラ (4CH)



電源ボタン



消音ボタン



メニューボタン



キャンセルボタン



ライブモードボタン



サーチモードボタン



設定コントロールボタン



再生コントロールボタン



バックアップメニューボタン



1.4. 各部の名称とはたらき：HR09/16

■ 前面パネル



- ① 電源スイッチ : 電気ON/OFFとログオフ時に操作します。
- ② 電源ランプ : 電気投入時に点灯します。
- ③ チャンネル選択 : チャンネル画面で任意のチャンネルを選択します。
- ④ 画面分割 : チャンネル分割方法を選択します。
(4 / 9 / 16, 自動切換えとPIP (Picture In Picture)が選べます。)
- ⑤ PTZ : PTZコントロール画面を呼び出します。
- ⑥ 強制録画 : 強制録画モードになります。
(全チャンネルがフルフレーム録画になります。)
- ⑦ 再生ボタン : 再生モードの選択をします。
- ⑧ メニューボタン : メニュー画面を表示します。
- ⑨ キャンセルボタン : キャンセルとエグジットに使用します。
- ⑩ + , - BUTTONS: PTZを使用する場合に、タイムバーを使ってズームイン／アウトの調整を行います。
- ⑪ AUTO/OK < >
へ ～BUTTONS: 設定変更と調整に使用します。
- ⑫ USB : USBフラッシュドライブでバックアップファームウェアの更新が出来ます。
- ⑬ マウス接続用USB : 接続できるのはマウスだけです。
- ⑭ LIVE/SEARCH : ライブ／サーチモードの変更を行います。
- ⑮ バックアップ : バックアップデータを使用する場合に操作します。

■ 背面パネル

<9CH>



<16CH>



① 電源入力	②ビデオ入力
③ ビデオループ出力	④ MULTIPLEX OUTPUT
⑤ 映像スポット出力	⑥音声入力(4 CHANNEL)
⑦ 音声出力	⑧ LAN接続端子
⑨ RS232端子	⑩ VGA出力
⑪ センサー入力	⑫ RS485端子
⑬ 接点出力	

■ Remote Controller (リモコン) (9CH / 16CH)



電源ボタン



強制録画ボタン



ズームイン / 変更ボタン



ズームアウト / 変更ボタン



メニューボタン



キャンセルボタン



ライブモードボタン



サーチモードボタン



設定コントロールボタン



再生コントロールボタン



PTZ コントロールボタン



分割スクリーンモードボタン



スクリーン循環モードボタン



バックアップメニューボタン



1.5. 製品仕様

■ 仕様

仕様	HR04	HR09	HR16
運用システム	Embedded Linux		
圧縮方式	H.264 Hardware Codec		
多重同時機能	Triplex (Live, Record, Playback, Network at the same time)		
ビデオ解像度	D1, Half D1, CIF		
画面更新速度	PAL 100fps, NTSC 120fps	PAL 225fps, NTSC 270fps	PAL 400fps, NTSC 480fps
録画速度	PAL 100fps, NTSC 120fps @ CIF resolution		
ビデオ入力/ループ出力	4 / 0 BNC	9 / 9	16 / 16
ビデオ出力	2 BNC Composite (Spot, and Monitor), 1 VGA		
オーディオ入力/ 出力 (RCA cable)	1 line / 1 line	4 line / 1 line	
センサー入力／リレー出力	4 line / 1 line	8 line / 4 line	16 line / 4 line
ディスプレイモード	1/4 and sequential, PIP	1/4/9 and Sequential, PIP	1/4/9/16 and Sequential, PIP
バックアップ用メディア	USB Flash Drive, Network Backup	USB Flash Drive, DVD/W(Optional), Network Backup	
保存用メディア	Max 1 HDD, Front 1 USB	Max 3 HDDs, 1 USB memory	
アラーム記録方式	Motion detection and Sensor		
操作デバイス	Mouse and Remote controller	Mouse, Remote Controller and Front Key Button	
外部制御方式	RS-485	RS232C, RS485	
対応ネットワーク	LAN(Ethernet RJ-45, 10/100 base), DDNS, TCP-IP		

ディメンション	HR04	HR09	HR16
サイズ(mm)	320(W)x255(D)x60(H)	430(W)x440(D)x88(H)	
重量	3Kg	7.5Kg	8Kg
電源	12V DC 3.33A	AC 100V ~ 240V, 50/60Hz	
作動温度	0°C~40°C		
作動湿度	10~80% RH		

* 仕様については予告なしに変更する場合があります。.

第2章 機能説明

2.1.	初期画面.....	13
2.2.	ログイン.....	14
2.3.	E X I T /ログアウト.....	14
2.4.	画面操作メニュー.....	15
2.5.	システム設定.....	16
2.6.	カメラ設定.....	21
2.7.	イベント設定.....	27
2.8.	ネットワーク設定.....	32
2.9.	情報設定.....	36
2.10	サーチ機能.....	40

2.1. 起動スクリーン

本機の起動は、本体前面パネルの電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押してください。



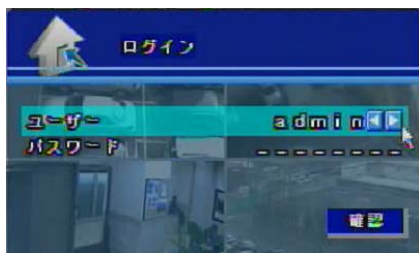
本機がスタートすると、自動的にシステムが「NTSCまたはPAL」を検知します。

数秒後ライブ映像が表示されます。

初期設定が終了すると、上記のスクリーンが表示されます。

*システム状況を確認する為、約一分程度必要です。

2.2. ログイン



工場出荷時のユーザー名はadminに設定されています。(パスワードは設定されていません。)

ログイン方法:

1. ボタンを利用してユーザーレベルを変更します。
2. 入力箇所をクリックしてパスワードを入れます。設定文字数は、最大五文字です。
(選択用の数字ボタンが表示されます。)
3. ボタンをクリックしHR04システム実行します。
ユーザーにパスワードを付与するためには特定の設定が必要です。
(メニュー/システム/パスワード).
“admin”のみ設定メニューに入る権限があります。

ユーザー権限:

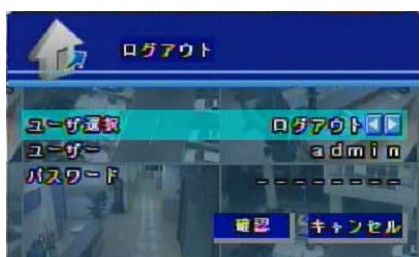
全部で5個のユーザー登録が可能です: admin, anonymous, user1, user2 , user3

権限内容 : Admin (ライブ、サーチ、設定、終了)

Anonymous (ライブ)

User1, User2, User3 (ライブ、サーチ)

2.3. E X I T / ログアウト



システム終了方法:

1. 前面パネルまたはリモコンの電源ボタンを押してください。
2. E X I T を選択して、パスワード入力の後“確認”ボタンをクリックしてください。
(ログアウトは、“ログアウト”を選択してパスワードを入力後、“確認” ボタンをクリックします。)

2.4. 画面操作メニュー



メニュー画面を有効にするには、スクリーン上で右クリックします。
メニュー画面を隠すには、スクリーン上で再度右クリックします。



EXITボタン: ユーザーログアウトと DVR システムを終了します。



システム設定ボタン: システム構成を設定します。



サーチボタン: サーチモードを表示します。



PTZ ボタン: PTZ コントロールボタンを表示します。



PIP ボタン: PIP (Picture in Picture)機能を有効にします。
PIP モードの時に PIP ボタンを押すと PIP のチャンネルが変更できます。



全画面表示ボタン: 選択したカメラの映像を全画面で表示します。



分割画面ボタン: 分割画面(4 / 9 / 16)を表示します。



チャンネル切替えモード: 全画面表示時にカメラを切替えます。

2.5. システム設定

本章ではシステム構成のメニューについて説明します。



システム構成は「一般設定」「日付」「パスワード」「初期化」の四つのグループで構成されています。

一般設定: OSD・システムID・自動切換・スポットアウト・ブザーの設定をします。

日付: 日付・時間・場所、サーバー情報を設定します。

パスワード: ユーザーパスワードを設定します。

初期化: ログの初期化、HDDの初期化及び設定をします。

■ 一般設定



一般設定：OVERVIEWメニューでは、DVRとリモコンの連動をさせるためのシステムID及びOSD・自動切替・スポットアウトチャンネル・ボタンプザーを設定します。

OSD: OSD(On Screen Display)設定で表示／非表示) を選択します。

IDの設定:

1. 希望IDを選択します。デフォルトのID値は「1 1」です。
2. リモコンとの同期設定を行います。
リモコンの電源ランプが点灯するまで“Cancel” ボタンを「長押し」します。
選択したIDを押します。
(例) システムIDが「12」の場合、電源ランプが点灯するまで
「キャンセル」 ボタンを押し、その後「1」と「2」を押します。)

自動切替:

現在のカメラから次のカメラに切替わるまでの間隔を設定する機能です。

(1 秒～30 秒までの設定が可能です。)

例) カメラ切替の間隔を10秒間に設定した場合、

「カメラ1」 10 秒間表示 → 「カメラ2」 → 10 秒間表示 → カメラ3 ...

スポットアウト：スポットアウトを選択します。

(モード: チャンネル 1/2/3/4 と自動循環スクリーン)

ブザー：ボタンを押すとブザー音がします。

言語：表示言語の変更(デフォルトは英語)

以下の16ヶ国語に対応： 英語、フランス語、ポーランド語、ロシア語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ギリシャ語、ハンガリー語、デンマーク語、チェック語、ドイツ語、フィンランド語、ヘブライ語、トルコ語

■ 日付（設定）



日付と時間は異なる仕方で設定可能です。

ユーザー設定またはタイムサーバーとの同期化が可能です。

日付: 日付設定。[月 / 日 / 年]

時間: 時間設定。[時 : 分 : 秒]

地域: タイムゾーンの選択。

サーバー: タイムサーバーと時間をセットします。

タイムサーバー設定方法:

1. 地域でタイムゾーンを選択します。
2. タイムサーバーを選択します。「OFF」を選択すると時間同期化は有効になりません。
3. “確認” ボタンをクリックして構成を保存します。

日付と時間が設定されると自動的に再起動します。

備考：入力値を変更は、文字を選択してマウスのホイールを回してスクロールさせます。

■ パスワードの設定



ユーザー選択：パスワード変更をするユーザーを選択してください。

(admin / anonymous / user1 / user2 / user3)

パスワード：新しいパスワードを入力します。(最大8文字まで数字での入力が可能です。)

パスワード確認：確認のため新パスワードを再入力します。

■ 初期化



ログ : ログデータを初期化する場合は“ON”を選択します。

設定 : システム構成を初期化する場合は “ON” を選択します。

HDD : HDDデータを初期化する場合は“ON”を選択します。

全て初期化: 工場出荷時の状態に戻す場合は“ON”を選択します。

各項目の初期化設定をし、「確認」ボタンを押して、初期化を適用してください。

2.6. カメラ設定

本章ではカメラ設定について説明します。



カメラ設定は「チャンネル」「カラー」「PTZ」「オーディオ」の四つのグループで構成されています。

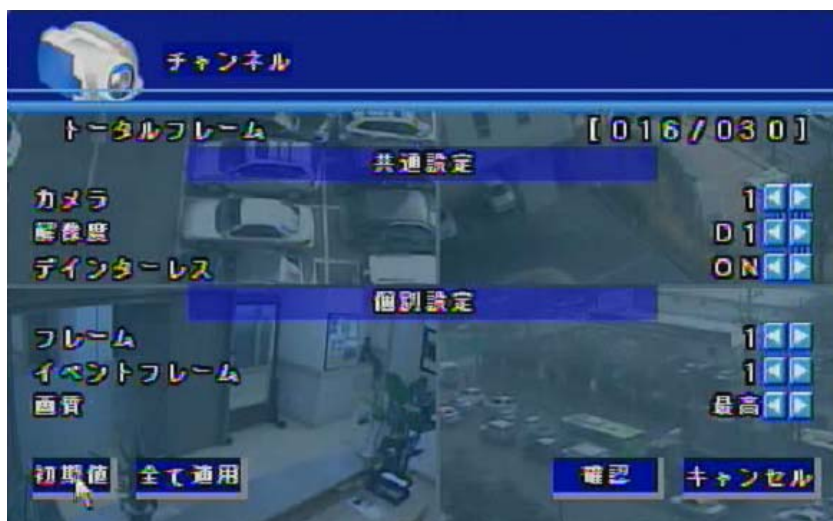
チャンネル : ビデオとオーディオのオン/オフ及びチャンネル設定メニューです。

カラー : 明るさ、コントラスト、彩度、色調の(カラー調整)メニューです。

P/T/Z カメラ : PTZ構成メニューです。 .

AUDIO :オーディオ構成メニューです。(HR09/16のみ)

■ チャンネル



トータルフレーム：チャンネル設定時の現在のフレーム/総最大フレームに示します。
チャンネル設定方法には「共通設定」と「個別設定」の二種類があります。：

共通設定：全てのカメラチャンネルが同一設定になります。

カメラ：設定を変更するカメラ番号を表示します。

カメラ番号の指定には  ボタンを使用します。

AUDIO：全カメラの音声録音状態を選択します。(ON / OFF)
(4CH DVRは1CHのみ、16CH DVRは4 CH の音声録音が可能です。)

解像度：全カメラの録画解像度を選択します。(D1 / Half D1 / CIF)

D1：最大 30fps(NTSC) / 25fps(PAL)

Half D1：最大 60fps(NTSC) / 50fps(PAL)

CIF：最大 120fps(NTSC) / 100fps(PAL)

ノンインターレース：全てのカメラのインターレースイメージプロセス状態を選択します。
(ON / OFF)

個別設定：カメラチャンネル毎の設定です。

フレーム：各カメラのフレーム数を設定します。

(備考)：フレーム数は既定総フレーム数を超えて設定することは出来ません。
(フレームはイベントフレーム値を超えられません。)

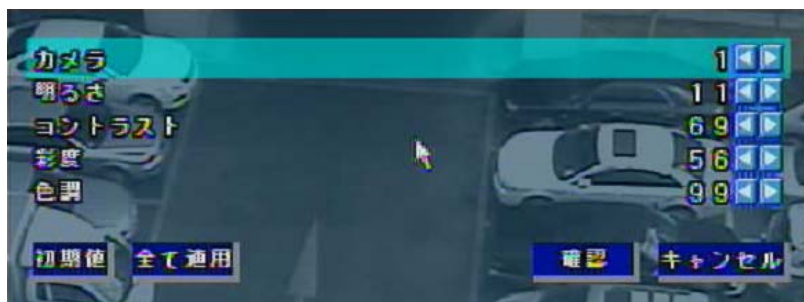
イベントフレーム：イベントが発生した際の各カメラのフレーム設定を構成します。

備考：フレーム数は既定総フレーム数を超えて設定することは出来ません。

画質：全カメラの画質レベルを選択します。

最高, 高, 普通, 低, 最低, ネットワークの中から選択可能です。

■ カラー



カメラ: カラー設定を調整するカメラ番号を選択します。

明るさ :  ボタンで、カメラの明るさを調整します。

コントラスト:  ボタンでカメラのコントラストを調整します。

彩度 :  ボタンでカメラの彩度を調整します。

色調 :  ボタンでカメラの色調を調整します。

初期値 : 全ての調整値を工場出荷状態に戻します。

全て適用 : カメラ設定値を全てのカメラに適用させます。

確認 : カラー設定は“確認”ボタンを押して保存します。

キャンセル : カラー設定を取り消すには「キャンセル」ボタンを押します。

■ P/T/Z カメラ



カメラ : PTZ 設定を変更するカメラ番号を選択します。

P/T/Z カメラ名 :  ボタンで PTZ コントローラを選択してカメラ名を設定します。

P/T/Z カメラ ID :  ボタンで PTZ ID を設定します。

FLOW CONTROL :  ボタンでフローコントロール値を設定します。

BPS :  ボタンで PTZ の BPS(Bit per second)値を設定します。

PAR :  ボタンで PTZ のパリティを設定します。

STOP BIT :  ボタンで PTZ のストップビットを設定します。

DATA BIT :  ボタンで PTZ のデータビットを設定します。

(備考): フローコントロール、パリティ、ストップビット、データビットの変更はお勧め致しません。)

PTZ 設定の詳細い内容はご使用のカメラメーカーの PTZ コントローラマニュアルを参照してください。

PTZ のコントロール

1. 調整する PTZ カメラを選択します。

2. メニュー画面で PTZ ボタン() を選択して PTZ コントロールメニューを開きます。

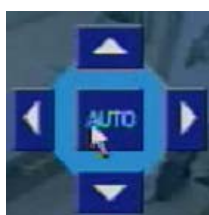
または前面キーとリモートコントローラの PTZ ボタンを () 押します。

■ PTZ コントロールメニュー



CA:  ボタンを押して PTZ を行うカメラ番号を指定します。

SP:  ボタンを押して PTZ のスピードを調整します。

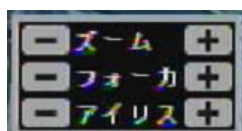


三角のボタンを押して PTZ カメラの方向を調整します。

自動: “AUTO”ボタンを押すと PTZ が自動方向に動きます。

(備考) カメラに自動調整機能が付いていない場合は、オート機能は無効です。

自動方向は DVR で設定出来ません。この機能は PTZ カメラで設定されます。



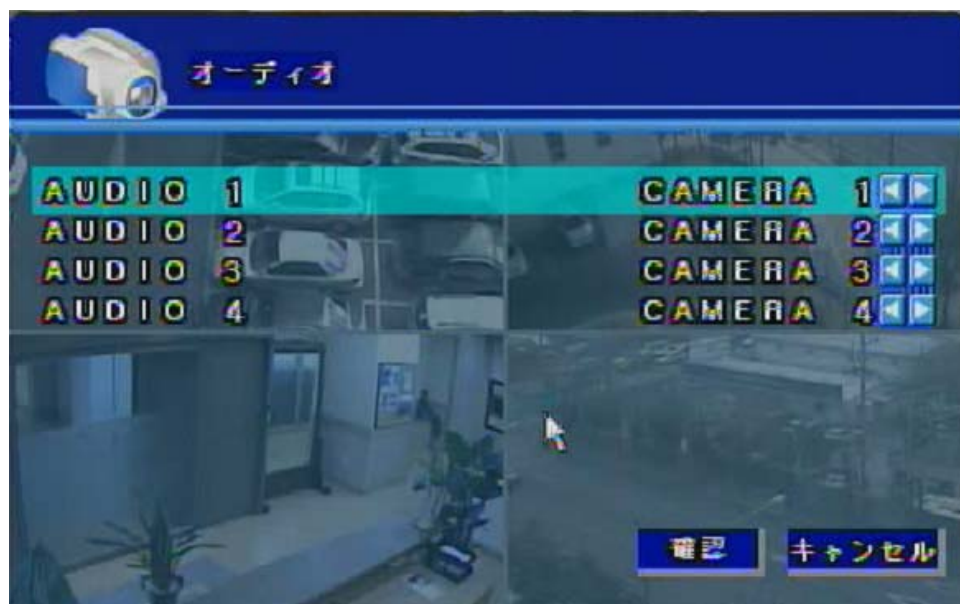
ズーム: カメラのズームイン/アウト(- / +)を調整します。

フォーカス: カメラフォーカスイン/アウト(- / +)を調整します。

アイリス: カメラのアイリスを調整します。

終了: 終了ボタンでPTZコントロールを終了します。

■ オーディオ



このメニューは 9CH/16CH の DVR のみに表示されます。

AUDIO 1/2/3/4: オーディオを設定するカメラ番号を指定します。

2.7. イベント設定



“イベント”は異なる三つのグループで構成されます。

- ① センサー ②モーション ③ビデオロス（映像断線）

このメニューで多様なイベントに反応する設定を行います。

センサー：センサーイベント構成を設定します。

（センサーモード、センサー類型、アラーム、警告、持続時間を設定します。）

モーション：モーションイベント構成を設定します。

（モーションモード、アラーム、警告、持続時間を設定します。）

ビデオロス：ビデオロースイベント構成を設定します。

（映像断線設定、アラーム、警告、持続時間を設定します。）

■ センサー



センサー：設定変更をするセンサー番号です。



ボタンでセンサーを指定します。

モード：センサーモードを設定します。(オン / オフ)

(オフを選択するとアラームと警告が無効化されます。)

タイプ：センサー類型を設定します。(N.C: Normal Close Type / N.O: Normal Open Type)

アラーム：アラームを設定します。(オン / オフ)

(センサーモードをオンにしている時だけ実行します。)

(備項)：4CH DVR は一つ、9/16CH DVRは四つのアラーム機能を有します。

警報音：警告はビープ内蔵システムでイベントが発生すると作動します。

内部警告を設定します。(オン / オフ)

持続時間：警告時のビープ持続値を設定します。(1~10)

設定変更は全てのイベントに適用されます。

■ モーション



モーション機能とは DVR システムが画面の動きを検知する機能です。

チャンネル : モーション設定を変更するカメラ番号を選択します。

 ボタンで設定変更するカメラ番号を指定します。

モード : 動体検知設定をします。(ON / OFF)

OFF を選択するとアラーム及び警告は無効となります。

モーションエリア:  ボタンで動体検知範囲を指定します。

詳しい説明は次ページを参照してください。

モーション感度 : 動体検知の感度を設定します。(Low / Normal / High)

アラーム : アラームを設定します。(ON / OFF)

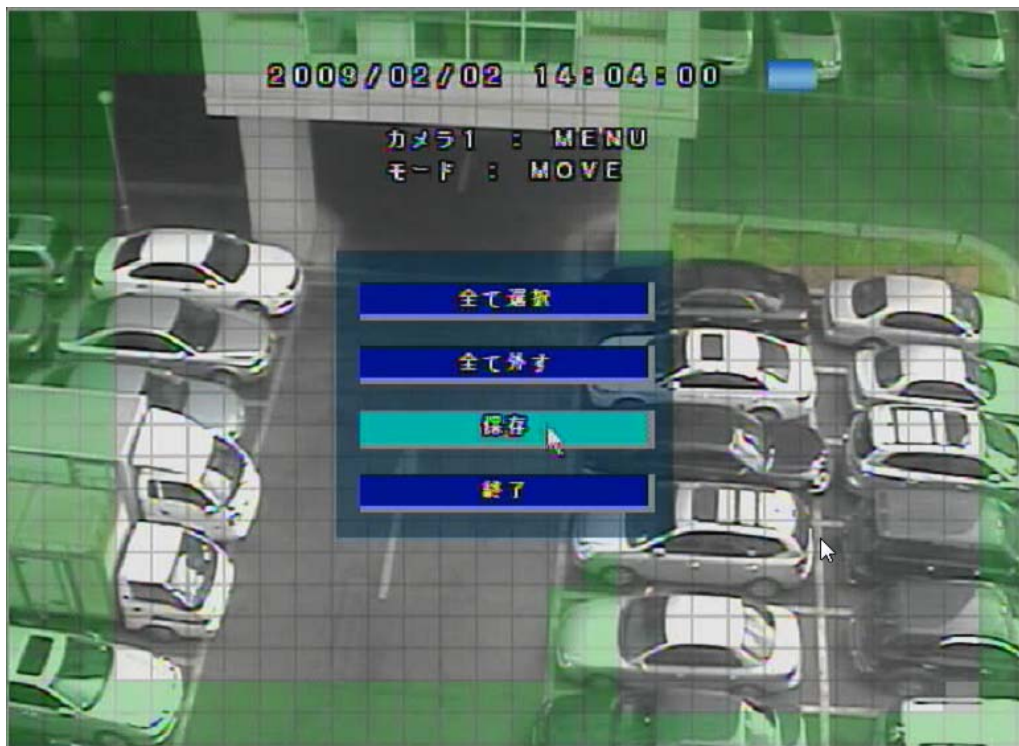
備考: 4CH DVR は一つ、9/16CH DVR は四つのアラーム機能を有します。

警報音 : 警告設定をします。(ON / OFF)

持続時間 : 警報が発生した時のビープ音の持続値を設定します。(1~10)

変更すると全てのイベントに適用されます。

■ モーションエリア



動き検知範囲設定：

1. マウスで検知範囲を指定します。
2. ドラッグ&ドロップで範囲を変更します。(選択 / 選択解除)

モード：現在の状況を表示します。(移動 / 選択 / 選択解除)

着色されていない部分は動き検知設定がされている範囲を示しています。

*** 緑色**の部分は動き検知が未設定の範囲を示しています。

3. 選択 / 外す / 保存 のメニューを表示させます。(画面上でマウスを右クリックしてください。)

全て選択：全ての範囲に動体検知を設定します。

全て外す：全ての範囲の動体検知を解除します。

保存：～ボタンをクリックして、現在の設定を保存します。

終了：現在選択を取り消してからモーション区域スクリーンから出ます。

■ ビデオロス



チャンネル：ビデオ信号設定を変更します。

 ボタンで（次の）チャンネルを指定します。

モード：ビデオ信号設定をします。(ON / OFF)

(モードをオフにすると設定は無効となります。)

アラーム：アラーム設定をします。(ON/OFF)

(モードがオンの時のみアラーム設定は有効です。)

注意! (4CH DVRは一つのアラームを9/16CH DVRは四つのアラームを支援します。)

*アラーム設定に関して：4 c hは一つ、16 c hは4つまで設定する事が可能です。)

警報音：警告音の設定をします。

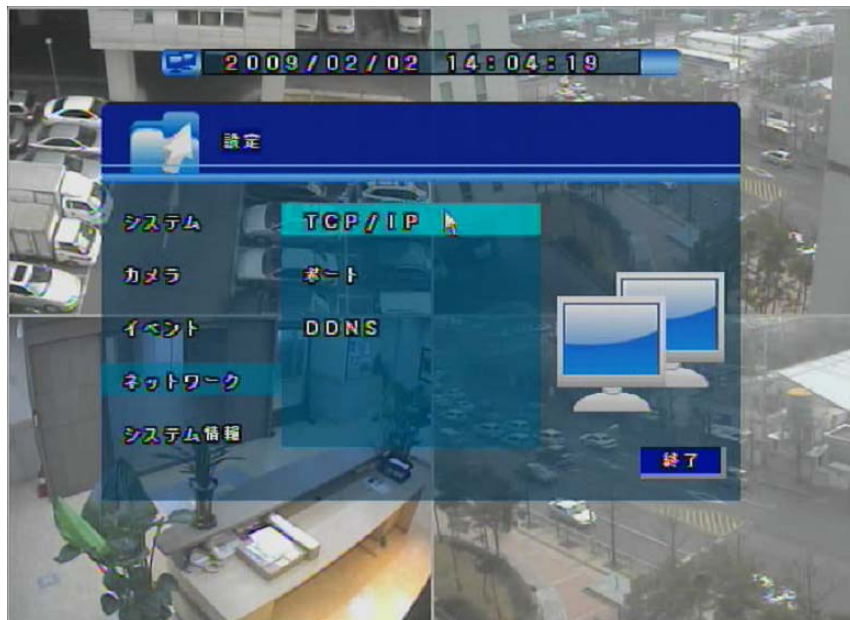
(「ON」または「OFF」を選択します。)

持続時間：警告が発生した時のビープ音の持続値を設定します。(1~10)

変更すると全てのイベントに影響があります。

2.8. ネットワーク設定

本章ではネットワーク設定について説明します。



TCP/IP: TCP / IP 設定をします。

(IP タイプ、帯域幅、IP アドレス、ゲートウェイ、サブネットマスクを設定します。)

ポート: ウェブとアプリケーションアクセス用のTCP / IPポートを設定します。

(ウェブ、プレイバック、ライブポートを設定します。)

DDNS: ダイナミック DNS サーバー設定をします。(DDNS モード、ポート、ドメイン名、インターバルタイムを設定します。)

■ TCP/IP



設定 : IP タイプ設定をします。(DHCP IP / STATIC IP)

回線速度 : ネットワーク帯域幅を設定します。(AUTO / 10Mbps / 100Mbps)
通常は AUTO の設定をお勧めます。

“自動” モードは自動的にネットワーク連結を検知します。

IP アドレス : “固定 IP モード”で IP アドレスを設定します。

ゲートウェイ : “固定 IP モード”でゲートウェイアドレスを設定します。

サブネットマスク : “固定 IP モード”でサブネットマスクアドレスを設定します。

DNS : “固定 IP モード”で DNS アドレスを設定します。

!(注意 「DHCP IP」を選択すると「IP アドレス」「ゲートウェイ」「サブネットマスク」
「DNS」は実行しません。)

■ ポート



WEB :ウェブブラウザを通してアクセスする為のウェブポート(HTTP)を設定します。
(デフォルト: 80)

再生 : クライアントソフトウェアを通してプレイバックビデオにアクセスするための
プレイバックポートを設定します。 (デフォルト: 9091)

ライブ画面: クライアントソフトウェアを通してライブビデオにアクセスするための
ライブポートを設定します。 (デフォルト: 9092)

■ DDNS



DDNS サービスはダイナミック IP アドレスが Static ドメイン名を持つように設定して、使用者が IP 変更に関係なく IP アドレスを利用できるようにします。

- モード** : DDNS サーバーモードをオンに設定して DNS サーバーを利用します。(オン/オフ)
- タイムサーバ**: DDNS サーバーのアドレスを表示します。(www.dvrDNS.net)
- ポート** : デフォルト値 65500 を勧めます。
- ドメイン** : ID を DNS サーバーに登録したら ID を入力します。
- 間隔** : 適当なタイムインターバルを設定します。(1~60)
本機がインターバル設定の通り DDNS サーバーと交信して IP アドレスを設定します。

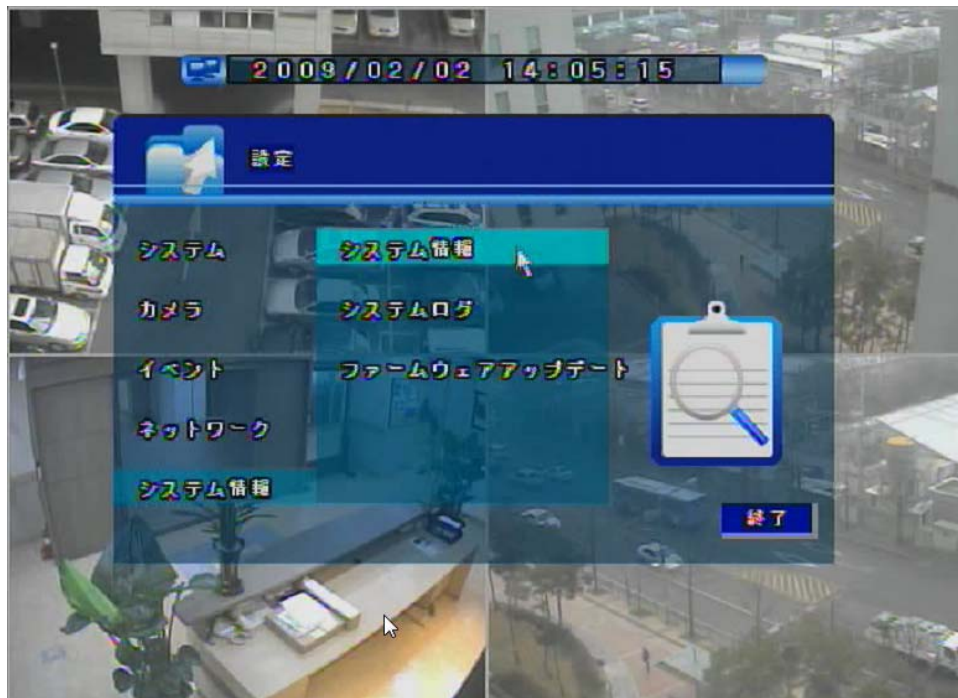
DDNS サーバーにドメイン名を登録する方法:

1. " www.dvrDNS.net "に入ります。 .
2. "English 語"を選択します。
3. "Registering New Domain"のリンクをクリックします。 .
4. ドメイン名入力後"Register"ボタンをクリックします。
5. "Updating IP address"のリンクをクリックします。
6. DVR の IP アドレス入力後"Update" ボタンをクリックします。
7. DVR の DDNS メニューで DDNS 設定を構成します。



2.9. 情報設定

本章ではシステム情報構成とファームウェアアップデートメニューについて説明します。



システム情報: モデル名、IPアドレスなどの製品情報を表示します。

システムログ: システムログデータを表示します。

ファームウェアアップデート: “F/W Update” メニューでファームウェアアップデートを実行します。

■ 情報



モデル : 製品のモデル名です。

言語 : 製品が使う言語を表示します。

IPアドレス : 製品に設定されているIPアドレスを表示します。

MACアドレス : 製品に設定されているMACアドレスを表示します。

ファームウェアバージョン: ファームウェアのバージョンを表示します。

(F/W ver – H/W Ver – Build dateの順です。)

OSバージョン : 製品のバージョンです。(build dateを表示します。)

HDD容量: HDDサイズ情報です。

: ハードディスク使用容量 / Total HDD

(ハードディスク使用容量 のパーセンテージ。)

■ システムログ



システムログメニューはシステム関連の全て情報を表示します。

⏮: サーチログの録画開始初日を表示します。

⏪: 現在のサーチログの前日を表示します。

⏩: 現在のサーチログの明日を表示します。

⏭: サーチログの最終日を表示します。

⏮ / ⏭: ログデータの前頁／次頁に移動します

ログリスト: システム開始、設定変更、正常終了、ログイン、ログアウト、ディスクオーバー、センサー、アラーム、モーション検知、警告、非正常終了、ビデオロス。

■ ファームウェアのアップデート



ファームウェア: アップデートするファイルを選択します。

(注意: ファイル名で言語とビルド日付を分かります。)

ファームウェアのアップデート方法

1. USBメモリーのルートディレクトリに“ファームウェアのバージョン”を保存し
本機前面のUSBポートにUSBメモリーを差し込みます。
2. アップデートするファイルを選択して「確認」ボタンをクリックします。
3. アップデートが終了すると本機は再起動します。

2.10. サーチ機能



サーチモードを有効にするためには初期メニューで  ボタンを押すか、リモートコントローラで“Search”ボタンを押します。

 **タイムバー** : 日付と時間のサーチデータ用の検索バーを表示します。

 **イベント検索** : イベント情報を検索します。

 **ライブ** : リアルタイムライブモードを変更します。

 **バックアップ** : 保存ビデオからイメージデータをバックアップします。

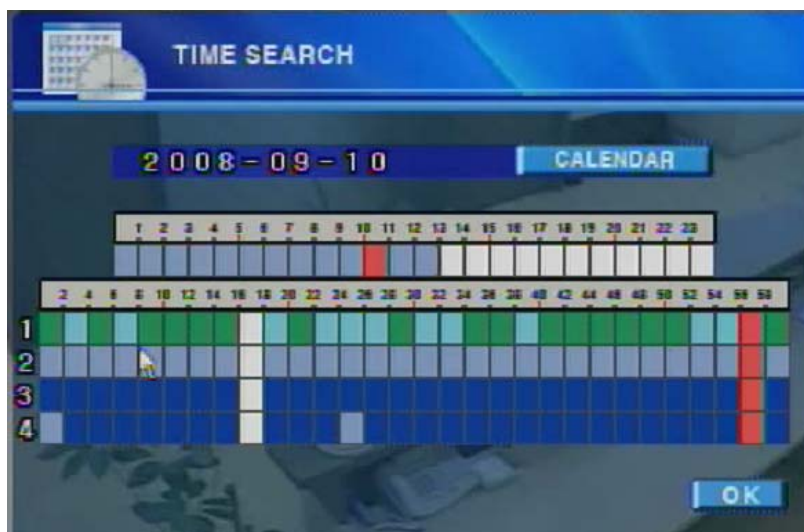
 **フレーム 再生**: 前フレーム／次フレームに移動します。

 **高速再生** : 高速巻戻し再生／高速早送り再生

 **再生** : 巻戻し再生／通常再生

 **静止** : 再生を停止します。

■ タイムバー / カレンダー



タイムバー: 時間を選択して「OK」ボタンを押すとサーチを続行します。

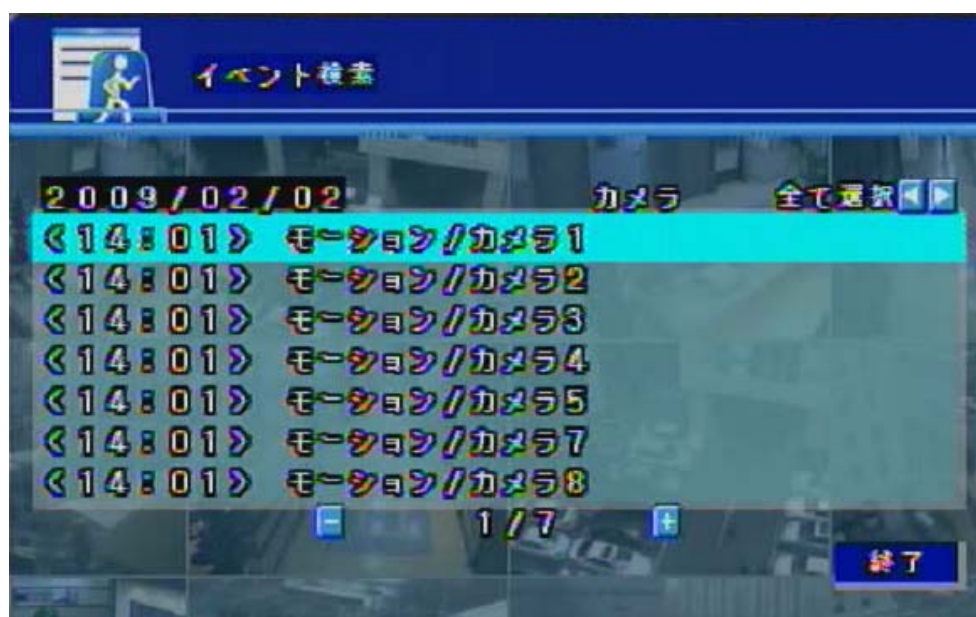


カレンダー: 日付を選択して“確認”ボタンを押すと“タイムバー”に戻ります。

タイムサーチの方法:

1.  ボタンでタイムバーを開きます。
2.  ボタンでカレンダーを開き日付を選択します。
3. タイムバーに戻り、時間と分を選択してサーチします。
4. “確認”ボタンをクリックしてサーチを続けます。

■ イベントサーチ



カメラ : イベント検索したいカメラを選択します。

(カメラ1 / カメラ2 / カメラ3 / カメラ4 / 全カメラ)

イベントリスト: モーション/ センサー/ ビデオロースイベントを表示します。

■ バックアップ



バックアップドライブ: バックアップドライブ情報を表示します。

カメラ : バックアップするカメラを選択します。

録画開始時間 : 映像記録開始時間を表示します。

録画終了時間 : 映像記録終了時間を表示します。

バックアップ開始時間: バックアップデータの開始時間を設定します。

バックアップ終了時間: バックアップデータの終了時間を設定します。

バックアップ方法:

1. バックアップデータの開始時間と終了時間を設定します。
2. 「OK」 ボタンを押してバックアップ開始します。
3. バックアップが開始されると、データサイズの計算、バックアップデータの保存は自動的に行われます。

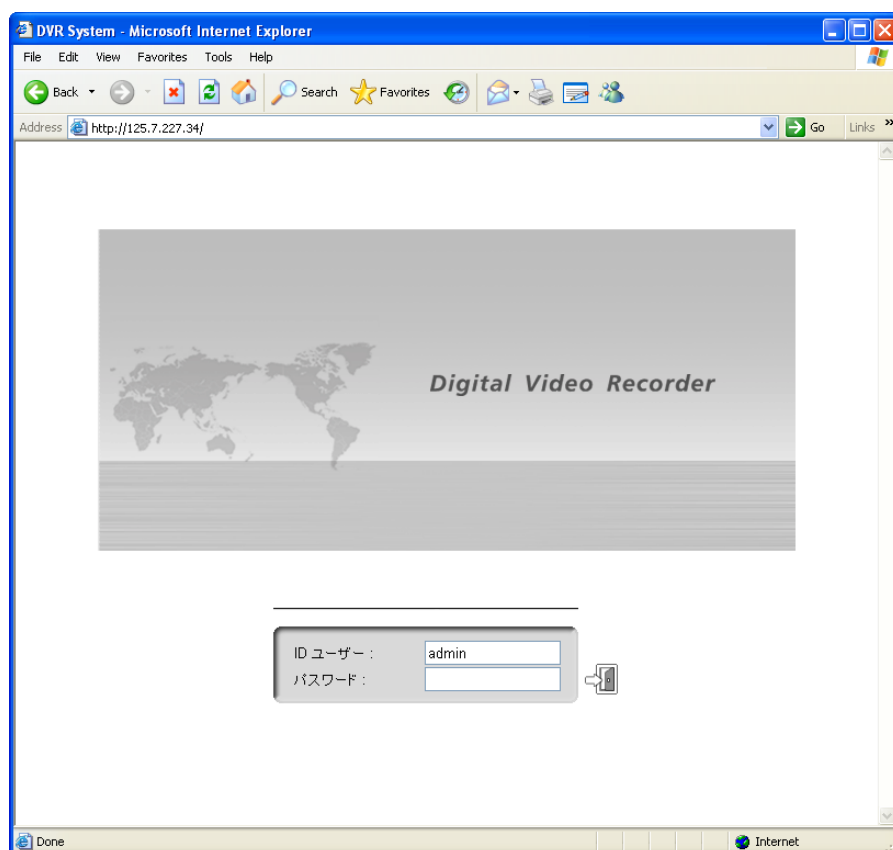
(注意: USB ドライブのサイズが保存するのに十分ではない場合、バックアップは取り消されます。)

第3章 ネットワークDVR

3.1. ログイン	45
3.2. ライブモード	46
3.3. サーチモード	47
3.4. 設定モード	48

! 性能向上のため予告なしにメニューが変更されることがあります。

3.1. ログイン



1. インターネットエクスプローラーに本機の IP アドレスを入力します。
2. まず始めに ActiveX コントロールを導入します。
3. ユーザーID とパスワードを入力しウェブ DVR コントロールモードにログインします。

ユーザ認証

Admin: ライブ、サーチ、各種設定の全権限を持っています。

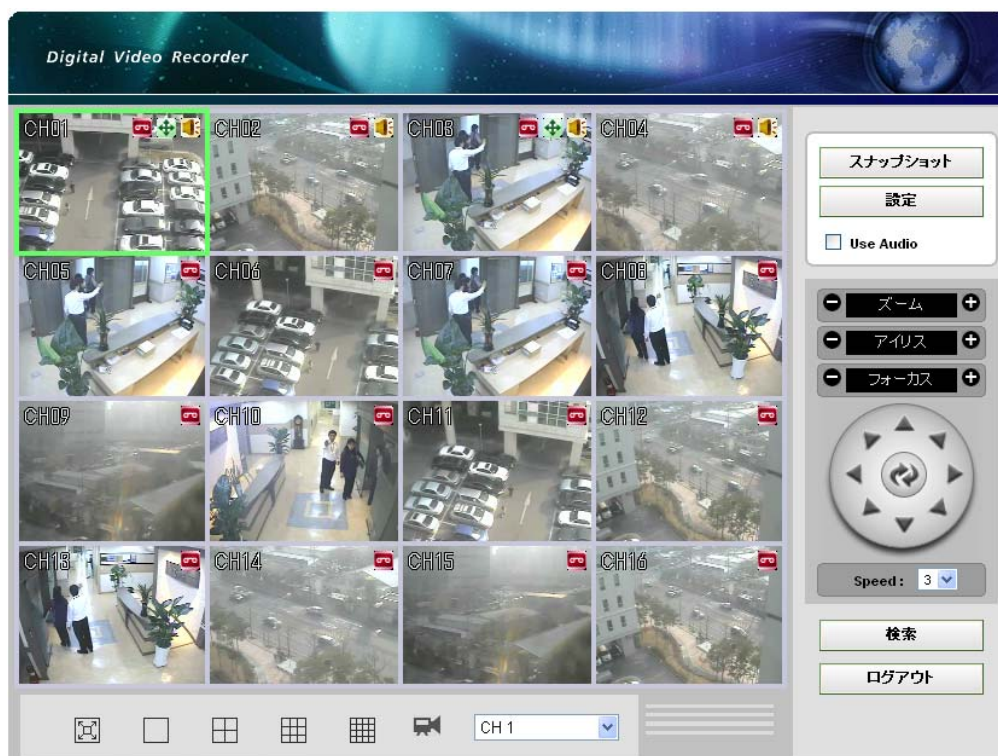
(複数アクセスは不可能です。)

User1, User2, User3: ライブ、サーチが行えます。

(複数アクセスは不可能です。)

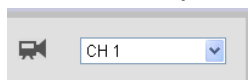
Anonymous: ライブビューのみ可能です。

3.2. ライブモード



: 表示モードを選択します。

(フルスクリーン表示 / 1 / 4 / 9 / 16 CH 表示)



: 表示または調整するカメラを選択します。



スナップショット: ライブスクリーンからクリックでスナップショットを撮ります。

設定 : DVR の構成を設定します。

Use Audio : ライブオーディオの ON/OFF を設定します。

ズーム : ズームインとズームアウト

アイリス : アイリスをコントロールします。

フォーカス : フォーカスイン/アウト

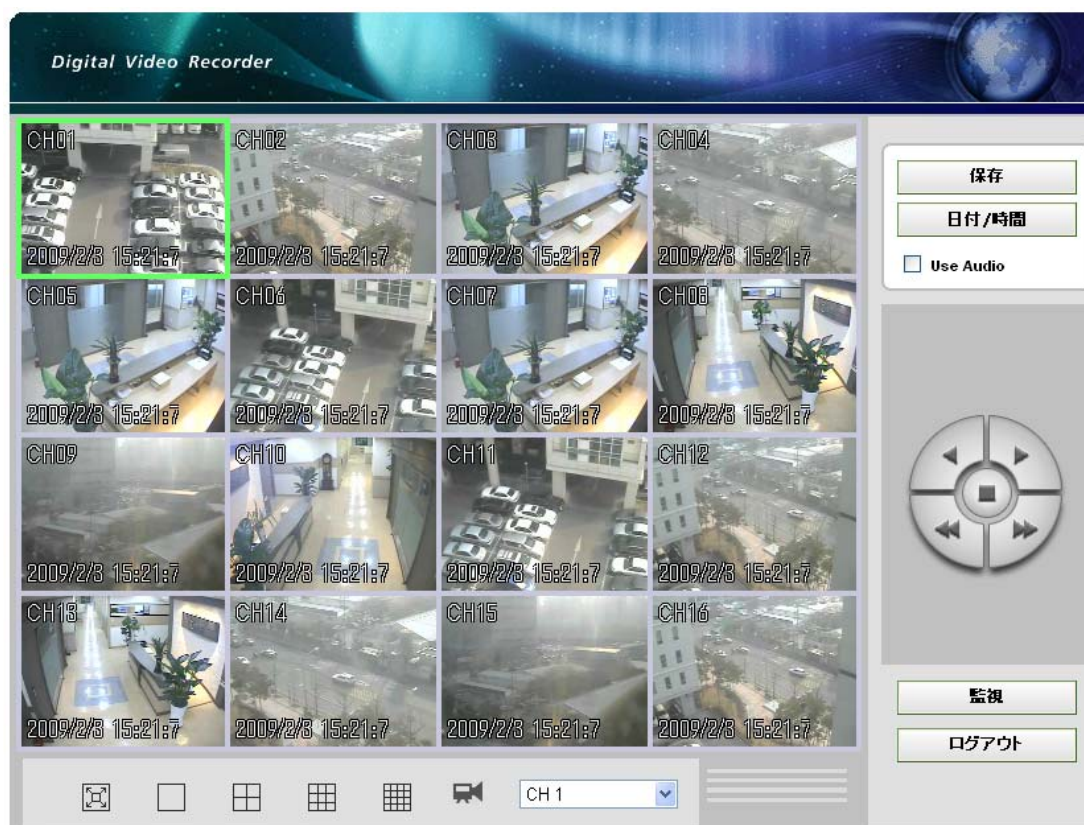
Pan/Tilt Control

Speed : PTZ コントロールの速度を設定します。

検索 : サーチモードを表示します。

ログアウト : ウェブ DVR からログアウトします。

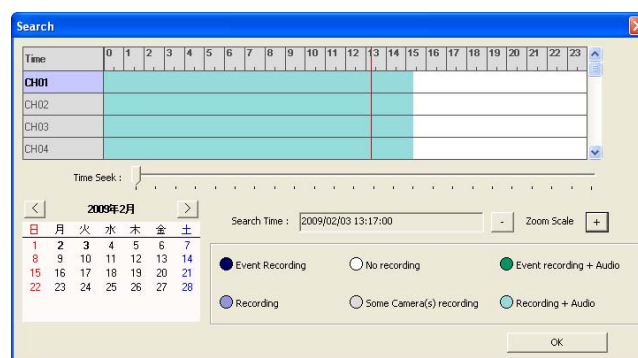
3.3. サーチモード



保存 : データをPCに保存します。(AVI、BMP、JPEG Format)

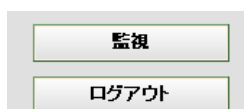
日付/時間 : サーチウィンドウを開いて日付と時間を選択します。

Use Audio: オーディオを有効にします。



Playback Control Button:

(巻戻し、早送り、高速再生、高速逆再生、停止)



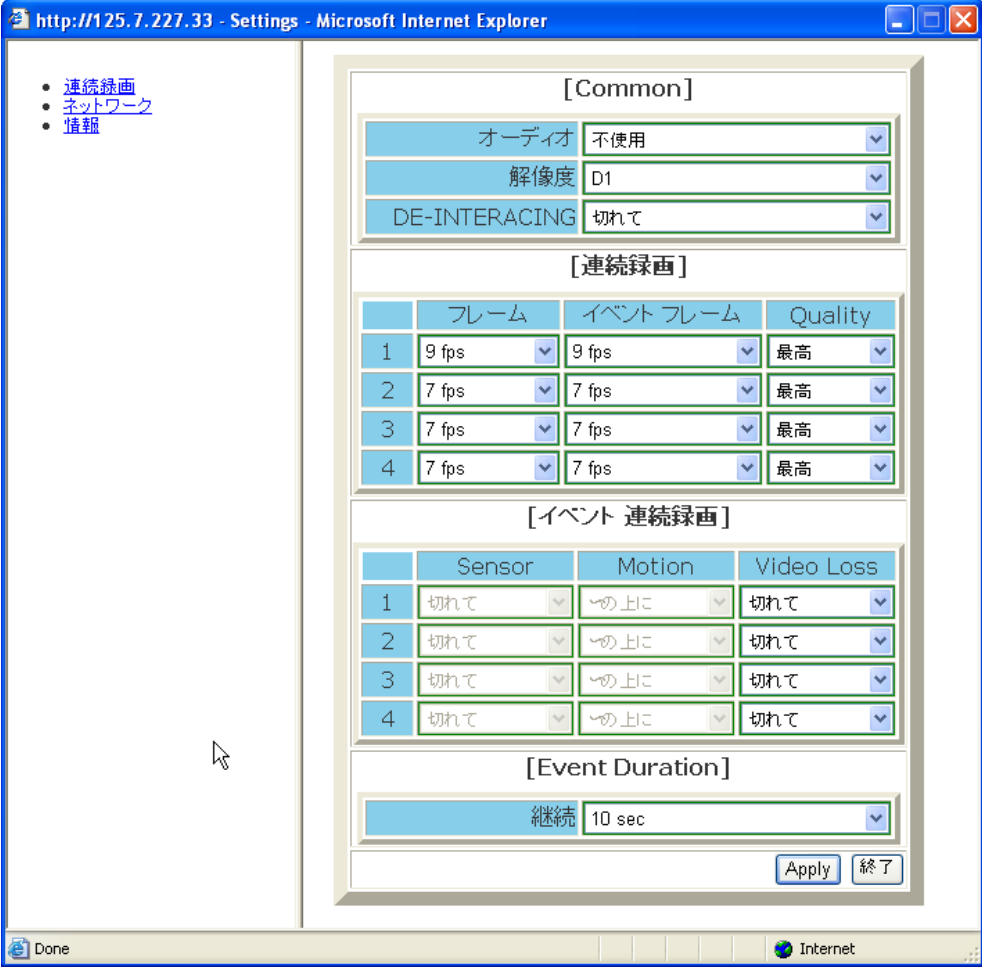
Live : ライブビューモードをロードします。

ログアウト : ウェブDVRからログアウトします。

3.4. 設定モード

 ボタンをクリックして設定メニューを開きます。
 (注意!: AdminユーザーのみがウェブクライアントS/Wで設定モードにアクセス出来ます。)
 (HR04とHR09/16 の設定メニューは違います。)

■ 4CH – 録画



http://125.7.227.33 - Settings - Microsoft Internet Explorer

- 連続録画
- ネットワーク
- 情報

[Common]

オーディオ	不使用
解像度	D1
DE-INTERACING	切れて

[連続録画]

	フレーム	イベント フレーム	Quality
1	9 fps	9 fps	最高
2	7 fps	7 fps	最高
3	7 fps	7 fps	最高
4	7 fps	7 fps	最高

[イベント 連続録画]

	Sensor	Motion	Video Loss
1	切れて	への上に	切れて
2	切れて	への上に	切れて
3	切れて	への上に	切れて
4	切れて	への上に	切れて

[Event Duration]

継続 10 sec

Apply 終了

Done Internet

HR04の録画方法を設定します。(一般／録画／イベント録画)

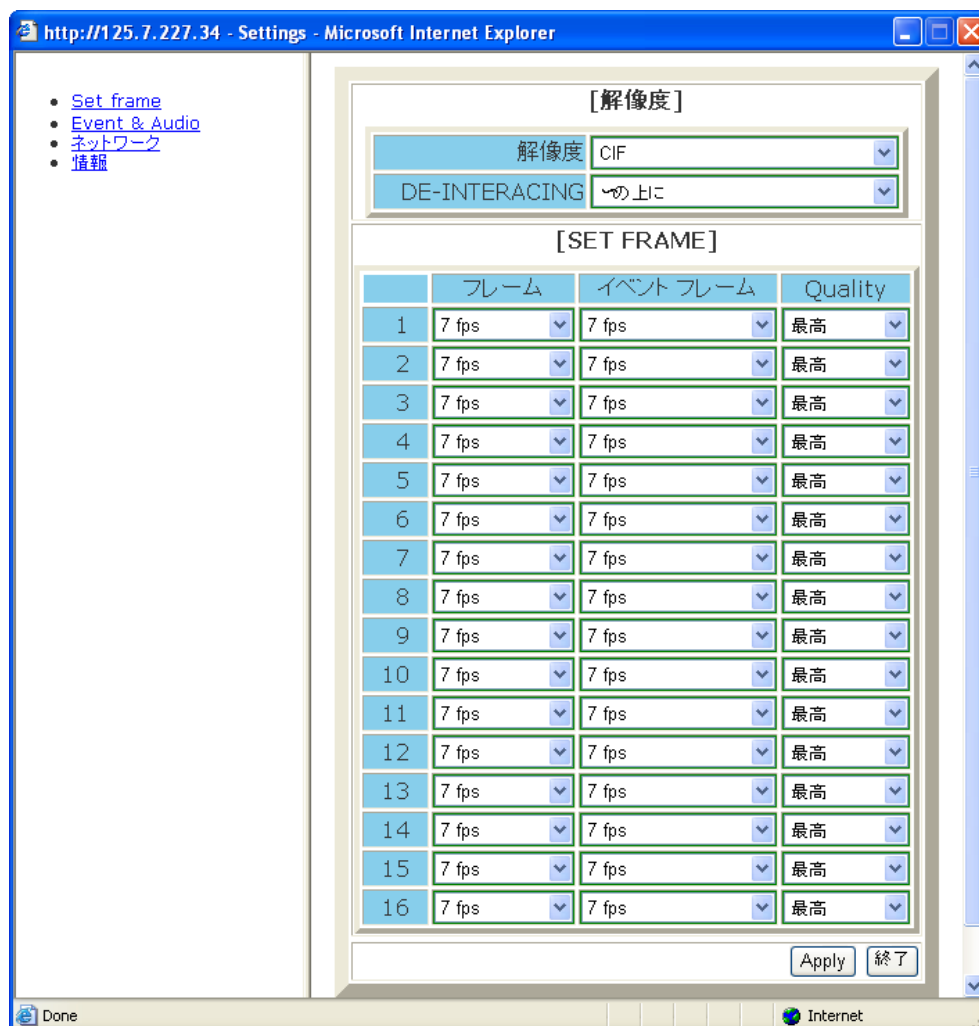
Common: 設定はDVRの全カメラに影響します。

Recording: カメラ毎の設定を決めます。: フレーム / イベントフレーム / 品質

Event Recording: カメラ毎の設定を決めます。: センサー / モーション / ビデオロス

設定変更の後「Apply」ボタンをクリックして設定を保存します。

■ 9CH/16CH - フレーム設定



HR09/16のフレーム設定を構成します。： 解像度 / フレーム

解像度: 解像度とインターレースモードを決めます。

Set Frame: カメラ毎の設定を決めます: フレーム / イベントフレーム/ 品質

設定変更後に「Apply」ボタンをクリックして設定を保存します。

■ 9CH/16CH - イベント& オーディオ

http://125.7.227.34 - Settings - Microsoft Internet Explorer

- [Set frame](#)
- [Event & Audio](#)
- [ネットワーク](#)
- [情報](#)

[オーディオ]

Audio 1	Camera 1
Audio 2	Camera 2
Audio 3	Camera 3
Audio 4	Camera 4

[イベント 連続録画]

	Sensor	Motion	Video Loss
1	切れて	切れて	切れて
2	切れて	切れて	切れて
3	切れて	切れて	切れて
4	切れて	切れて	切れて
5	切れて	切れて	切れて
6	切れて	切れて	切れて
7	切れて	切れて	切れて
8	切れて	切れて	切れて
9	切れて	切れて	切れて
10	切れて	切れて	切れて
11	切れて	切れて	切れて
12	切れて	切れて	切れて
13	切れて	切れて	切れて
14	切れて	切れて	切れて
15	切れて	切れて	切れて
16	切れて	切れて	切れて

[Event Duration]

継続 10 sec

Apply 終了

HR09/16の設定を構成します。： オーディオ / イベント録画 / イベント持続時間

Audio: 各カメラのオーディオ設定をします。

Event Recording: カメラ毎の設定を決めます。： センサー / モーション / ビデオロス

設定変更後に「Apply」ボタンをクリックして設定を保存します。

■ 4CH/9CH/16CH – ネットワーク

http://125.7.227.34 - Settings - Microsoft Internet Explorer

- [Set frame](#)
- [Event & Audio](#)
- [ネットワーク](#)
- [情報](#)

[TCP/IP]

Mode	Static IP
バンド幅	自動
IPアドレス	125.7.227.34
Gateway	125.7.227.1
Subnet Mask	255.255.255.0
DNS	168.126.63.1

[PORT]

Web	80
検索/ログイン	9091
監視	9092

[DDNS]

Mode	の上位
サーバー	www.dvrdns.net
ポート	65500
Domain	____.dvrdns.net
期間	4

Apply 終了

Done Internet

HRシステムのネットワーク設定を保存します。: TCP/IP / PORT / DDNS

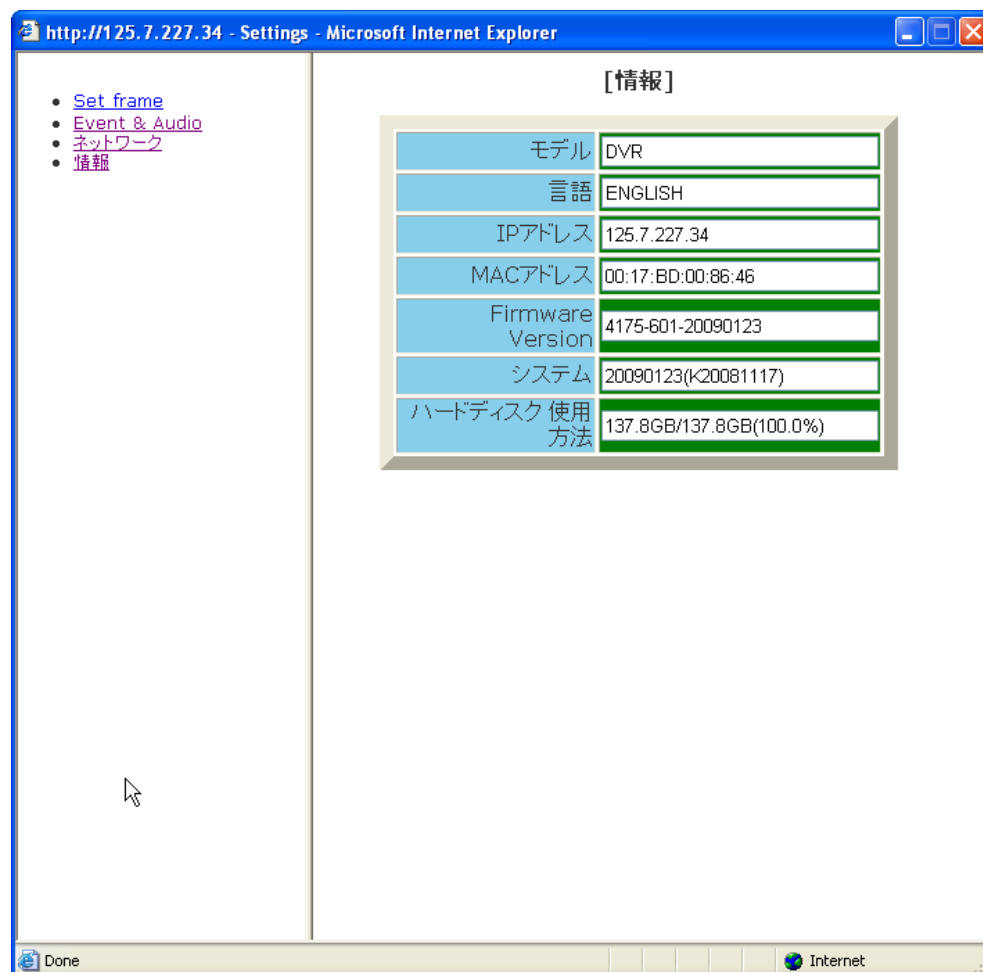
TCP/IP: 現在TCP/IP設定を表示します。

PORT: ウェブとサーチ／ログインのポートを設定します。

DDNS: DDNSの設定をします。

設定変更後に「Apply」ボタンをクリックして設定を保存します。

■ 4CH/9CH/16CH – 情報



DVRシステムの情報を表示します。

モデル名、言語、IPアドレス、MACアドレス、ファームウェア、OSバージョン、HDD使用量を表示します。